

授業のテーマ	自分の考えや気持ちを伝え合うための指導の工夫
--------	------------------------

1 単元名 Unit 4 I like my town. (We Can! 2)

2 単元について

本単元では、児童が自分たちの住む大洗町の施設や自然、行事についてのミニポスターを作成する活動に取り組む。児童は、写真や絵などを添えて英語でミニポスターを作る過程で英語を使うという貴重な体験をすることによって、英語を身近に感じることができる。できあがったミニポスターを使って発表をすることで、「聞く、話す、読む、書く」という四つの技能を統合的に指導することができる単元である。また、新教材で扱っているそれぞれの活動を通して、音声に慣れ親しむことから文字と出会うことへと順序性を踏まえた指導を行い、自分たちの住む大洗町の施設や自然、行事について、基本的な語句や表現を用いて自分の考えを ALT や友達に発表することを単元の到達目標とする。

1	外国語活動は好きですか。 好き *名 ふつう *名 嫌い *名
2	外国語活動で好きな活動は何ですか。(複数回答可) ・ゲーム(*名) ・発音練習(*名) ・英語で先生と話す(*名) ・英語を聞く(*名) ・英語を書く(*名) ・英語で発表する(*名)
3	英語を使ってコミュニケーションをとれるようになりたいですか。 はい *名 どちらでもない *名 いいえ *名

本学級の児童は、明るく穏やかな児童が多く男女間の仲も良い。また、どの授業においても、課題を解決するために友達と協力しながら意欲的に取り組む姿が見られる。外国語活動に対しても、意欲的に取り組んでいる児童が多い。多くの児童は、英語を使ってコミュニケーションをとれるようになりたいと感じている。しかし、基本的な表現に十分に慣れ親しんだ後に、それらを活用する場面設定が十分でなかったことから、多くの児童は英語を使って発表することに苦手意識をもっている。

(実態調査 平成**年*月*日実施 6年*組 **名)

そこで、本単元では、授業改善の視点として「英語で話す・聞く必然性のある場面設定」をする。自分たちの住む大洗町の施設や自然、行事についてミニポスターを作成し、9月から新しく大洗町に赴任した ALT 4 人に発表するという活動を設定して、児童が意欲的に活動できるようにした。また、既習表現を繰り返し使用したり、対話を続けるための基本表現を使用したりしてそれらの定着を図るために、授業の導入部分に帯活動としてスモールトークの場面を設定した。児童同士が英語で表現することを繰り返ししながら、単元の終末には自分たちの住む大洗町の施設や自然、行事について、児童が自信をもって自分の考えを発表するように指導していきたい。さらに、相手の理解を確かめながら話したり、相手が言ったことを共感的に受け止める言葉を繰り返しながら聞いたりすることを意識させることで、他者に配慮しながらコミュニケーションを図る態度を身に付けさせていきたい。

3 単元の目標

- 英語の表現や文構造について日本語と外国語との違いに気付き、ミニポスターの発表場面において活用することができる。(知識及び技能)
- 身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、語順を意識しながら書いて自分の考えや気持ちを伝え合う。(思考力、判断力、表現力等)
- 他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする。(学びに向かう力、人間性等)

4 単元の指導計画と評価計画(8時間)

時	主な学習活動・内容	評価(方法)
1	<p>◆地域にある施設、ない施設、また欲しい施設について聞いて分かる。</p> <p>○Small Talk : 校内の好きな場所とその理由 【Let's Listen 1】 p.26, 27</p> <p>・自分の住む地域について説明している音声を聞いて、誌面にある6つの絵のうち当てはまる2つを選び、番号を記入する。 【Let's Listen 2】 p.28</p> <p>・3人の話を聞いて、その地域にあるものを探し、誌面の表に○を記入する。</p>	<p>◎地域にあるもの、ないものについて聞き、番号を記入している。 (行動観察・記述分析・振り返りカード)</p> <p>◎地域にあるもの、ないものについて聞き、表に記入している。 (行動観察・記述分析・振り返りカード)</p>

	<p>【Let's Play 2】 Pointing Game p.28 ・指導者が言う施設名を聞いて、誌面にある施設の絵を指さす。</p>	
2	<p>◆地域にはどのような施設があるか、ないかについてやり取りすることができる。</p> <p>【Let's Listen 1】 p.26, 27 ・自分の住む地域について説明している音声聞いて、誌面にある6つの絵のうち当てはまる2つを選び、番号を記入する。 ○集中力ゲーム ・指導者が言う複数の施設名を聞き終わったら、グループ（ペア）で言われた順にそのカードを順番に並べる。</p> <p>【Let's Play 1】 p.26, 27 ・町の様子を聞いて、相手が選んだ町がどれかを考えて答える。</p> <p>○Let's Talk ・ペア同士で、自分たちの町にあるといいと思う施設について聞いたり言ったりする。</p> <p>【Let's Read and Write】 ① p.32 書く文例：We have (a park). ・音声を聞きながら読んだ（言った）後、ワードボックスから自分の町に合う施設や自然、行事を書き写す。 ○Sounds and Letters (1)</p>	<p>◎地域にはどのような施設があるか、ないかについて聞いたり言ったりしている。 （行動観察・振り返りカード）</p> <p>◎地域にはどのような施設があるか、ないかについて聞いたり言ったりしている。 （行動観察・振り返りカード）</p>
3	<p>◆自分が住んでいる地域のよさについて、理由を付けて言ったり、聞いたりできる。</p> <p>○Small Talk：自分の町のどんなところが好きか</p> <p>【Let's Listen 3】 p.29 ・登場人物が自分たちの住んでいる地域について話しているのを聞き、誌面に聞き取った必要な情報を記入し、表を完成する。 地域のよさを表現する方法を理解する。</p> <p>○Let's Talk ・指導者のモデルや、指導者とのやり取りを聞いたことを参考に、ペアで地域のよさを伝え合う。</p> <p>【Let's Chant】 I like my town. p.29 【Let's Read and Write】 ② p.32 書く文例：We don't have (a library). ・音声を聞きながら読んだ（言った）後、ワードボックスから言葉を選んで書き写す。</p>	<p>◎地域のよさについて、理由を付けて話す英語を聞いて、内容に合うよう表を完成させている。 （行動観察・記述分析・振り返りカード）</p> <p>◎自分が住んでいる地域のよさについて、理由を付けて話している。 （行動観察・振り返りカード）</p>
4	<p>◆地域にあって欲しい施設や自然、行事とその理由について聞いたり言ったりできるとともに、地域に施設や自然、行事があるかないかについて伝え合う。</p> <p>【Let's Watch and Think 1】 p.29 ・登場人物がそれぞれの地域について説明し、欲しい施設について話す映像を視聴し、分かったことを記入する。</p> <p>【Activity 1】 p.31 ・自分の町の施設や自然、行事についてあるものとなないものを発表する。</p> <p>【Let's Chant】 I like my town. p.29 【Let's Play 3】 Pointing Game p.30 ・ポインティング・ゲームをする。 ・選んだ施設名と、選んだ理由を言う。</p> <p>○Sounds and Letters (m)</p>	<p>◎登場人物が欲しいと思う施設を聞き取り、表を完成している。 （行動観察・記述分析・振り返りカード）</p> <p>◎地域に施設があるか、ないかについて伝え合っている。 （行動観察・振り返りカード）</p> <p>◎欲しい施設とその理由を言っている。 （行動観察・振り返りカード）</p>
	<p>◆地域について話される英語を聞いて、その内容とそれについての意見が分かる。</p> <p>◆地域について書かれている英文を推測しながら読む。</p> <p>○Small Talk：町にあって欲しいもの</p>	<p>◎感想を聞いて理解し、表にまとめている。 （行動観察・記述分析・振り返りカード）</p> <p>◎地域について書かれている英文を推測しながら読んでいます。</p>

5	<p>【Let's Chant】 I like my town. p.29 【Let's Watch and Think 2】 p.31</p> <ul style="list-style-type: none"> 映像資料を視聴し、登場人物たちがどのように自分たちの地域を紹介しているかを聞き、それについての登場人物の感想をまとめる。 <p>【Let's Read and Write】 ③ p.32 書く文例 : Oarai is nice. I want a (nice library).</p> <ul style="list-style-type: none"> 音声を聞きながら読んだ (言った) 後、自分の町の名前及び、ワードボックスから言葉を選んで書き写す。 <p>【Activity 2】 p.32</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物が自分の町を紹介する音声を聞く。 ペアになり、パンフレットやワークシートの文を参考にどのような内容の地域紹介にするのかを考える。 	(行動観察・振り返りカード)
6	<p>◆自分たちが住む地域について話したことを、目的意識をもって書く。</p> <p>【Let's Chant】 I like my town. p.29 【Let's Watch and Think 2】 p.31</p> <ul style="list-style-type: none"> 前時に視聴した動画を再度見る。 <p>【Activity 2】 p.32</p> <ul style="list-style-type: none"> ペアになり前時に話したことを踏まえて、オリジナルポスターを作成する。 <p>○Sounds and Letters (n)</p>	<p>◎読み手に伝わるように読みやすい字で、単語と単語の間にスペースを適切に置いて書いている。</p> <p>(行動観察・記述分析・振り返りカード)</p>
7 本 時	<p>◆他者に配慮しながら、自分たちが住む地域について、自分の考えを話す。</p> <p>【Let's Chant】 We have a (aquarium) .</p> <p>○Small Talk : 私たちの町</p> <p>【Activity 2】</p> <ul style="list-style-type: none"> 伝えたいジャンルごとにグループを作り、パビリオン形式で発表する。 	<p>◎他者に配慮しながら、自分たちが住む地域について、自分の考えを発表している。</p> <p>(行動観察・振り返りカード)</p>
8	<p>◆音声で十分に慣れ親しんだ語を推測しながら読む。</p> <p>◆短い話を聞いて内容を理解し、英文を繰り返して言い、英語の音を意識し、文字の読み方が分かる。</p> <p>【Let's Chant】 I like my town. p.29 【Activity 2】 p.32</p> <ul style="list-style-type: none"> 作成したオリジナルパンフレットから、指導者が言う語を探す。 <p>【STORY TIME】 p.33</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル教材で絵本の読み聞かせを複数回聞く。 音声の後に続いて言う。 	<p>◎音声で十分に慣れ親しんだ語を推測しながら読んでいる。</p> <p>(行動観察・振り返りカード)</p> <p>◎短い話を聞いておおまかな内容を理解し、英語の音を意識し、文字の読み方が分かっている。</p> <p>(行動観察・振り返りカード)</p>

5 本時の学習

(1) 目標

他者に配慮しながら、大洗町にある施設や自然、行事について簡単な語句や表現を用いて、自分の考えを発表している。

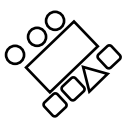
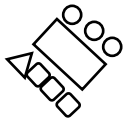
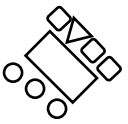
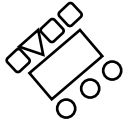
(2) 準備・資料

ピクチャーカード、ホワイトボード、振り返りカード、ポスター

(3) 児童が生き生きと活動するための手立て

自分の思いをもって主体的に活動するために、ひとりひとりが伝えたいことを発表する。

(4) 展開

学習活動・内容	主な役割と評価 (◎)	
	HRT	ALT
<p>1 あいさつをする。 How are you? I'm fine.(sleepy, hungry, ...) How is the weather? It's sunny.(rainy....) What day is it today? Today is Friday.</p> <p>2 チャンツで大洗町にある施設の言い方を復習する。 Oarai is nice. We have a ~. aquarium, Isosaki shrine, health museum, Hinuma lake, sun beach, sunset town, angler festival, fireworks display, shires festival</p> <p>3 どんな施設がほしいかについてのスモールトークをする。 A : Do you like Oarai town? B : Yes, I do. A : Why? B : We have a library. I like books. A : You like books. Me too.</p> <p>4 本時のねらいを確認する。 大洗町の魅力を伝えよう。</p> <p>5 伝えたいジャンルごとにグループを作り、パビリオン形式で発表する。 ・同じジャンル (施設, 自然, 行事) でグループを作り、ひとりひとりが自分の伝えたいことについて発表する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p>○ 話し手 □ 聞き手 △ ALT</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>	<ul style="list-style-type: none"> はっきりとした声で気持ちの良いあいさつを交わす。 施設や自然、行事についてのピクチャーカードを示しながら、児童と一緒に施設の言い方を復習する。 どんな施設がほしいかについてのやり取りについて、既習表現や対話を続けるための基本表現を定着できるようにスモールトークを行い、Activityにつなげる。 本時の課題を確かめ、意欲的に活動に取り組めるようにする。 友達と笑顔で目と目を合わせ、はっきりとした声でコミュニケーションをとるように助言する。 相手が理解しているか確かめながら話したり、相手が言ったことを共感的に受け止める言葉を繰り返しながら聞いたりすることを意識させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童と明るくあいさつを交わし、楽しい雰囲気作りをする。 表現と語彙の確かめをテンポ良く繰り返し行う。 児童が自信をもって発音できるように、一緒に言う。 コミュニケーションをとるための3つのめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block; text-align: center;">Smile Eye contact Clear voice</div> 各グループの発表を順番に聞く。 話し手が話しやすいように笑顔で共感的な言葉を繰り返しながら聞く。 簡単な表現を使って発表者に質問をして、コミュニケーションをとる。
<p>6 学習のまとめをする。 (1) 本時の学習の振り返りを書く。 ・Smile ・Eye contact ・Clear voice ・できた表現、気付いたこと、頑張ったことを記入する。 (2) 終わりのあいさつをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今日の活動を振り返り、児童の良かったところを称賛する。 できた表現は、自分が使った単語をワードボックスの中から選択して記入させる。 明るく元気にあいさつをし、次時への意欲を高める。 	<p>◎ 他者に配慮しながら、大洗町にある施設や自然、行事について簡単な語句や表現を用いて、自分の考えを発表している。 (行動観察、振り返りカード)</p>